



Y.Hatanaka

THE LORD DERBY CHALLENGE TROPHY

第57回 ダービー卿チャレンジトロフィー (GIII)

1着	2着	3着	4着	5着
本賞 41,000,000円	16,000,000円	10,000,000円	6,200,000円	4,100,000円
付加賞 490,000円	140,000円	70,000円		



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

4歳以上、2024.3.30以降2025.3.30まで1回以上出走馬、除外未出走馬および未勝利馬
負担重量 ハンデキャップ

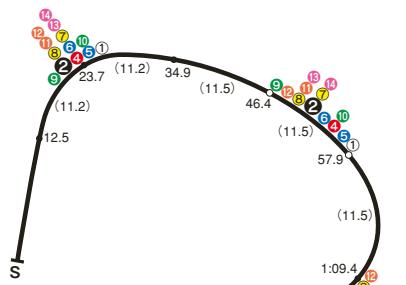
2025.4.5 中山 晴・良 芝1600m (国際) (特指)

種 騒	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム	コーナー	上り	馬体重	単勝	調教師	レーティング
					(着差)	通過順位	(600m)	(増減)	オッズ		
1 ②	トロヴァトーレ	牡4	57.5	J.モレイラ	1:32.4	9-6-8	34.0	508(+10)	1.7(1)	鹿戸雄一(美浦)	110
2 ⑦	コントラポスト	牡5	55	田辺裕信	クビ	4-6-6	34.1	472(-2)	10.6(3)	菊沢隆徳(美浦)	104
3 ⑧	キーパルム	牡4	56	ジョン・シルバ	%	9-9-11	33.9	490(-4)	14.2(6)	中竹和也(栗東)	104
4 ⑨	マテンロウオリオン	牡6	56	横山典弘	ハナ	13-13-11	33.7	472(-14)	25.2(8)	昆 貢(栗東)	104
5 ⑯	ゾンニッピ	牡7	57.5	荻野 楓	クビ	4-9-8	34.0	476(-2)	48.3(1)	池江泰寿(栗東)	
6 ⑫	シャンパンカラ	牡5	58.5	内田博幸	クビ	9-12-13	33.9	512(-2)	20.1(7)	田中 刚(美浦)	
7 ⑩	タシット	牡6	56	横山和生	クビ	2-3-3	34.6	470(-4)	12.6(4)	中川公成(美浦)	
8 ⑪	ゴートウファースト	牡5	55	石川裕紀人	%	9-9-8	34.1	482(+6)	54.6(2)	新谷功一(栗東)	
9 ⑭	ロジリオン	牡4	58.5	松山弘平	ハナ	4-6-6	34.4	498(±0)	6.4(2)	古賀慎明(美浦)	
10 ⑯	シュバハツカイザー	駆7	57	大野拓弥	1½	4-5-4	34.9	502(-4)	140.7(3)	大竹正博(美浦)	
11 ①	アサカラキング	牡5	58	斎藤 新	ハナ	1-1-1	35.2	532(+6)	12.7(5)	斎藤 誠(美浦)	
12 ④	ノーブルロジャー	牡4	57.5	津村明秀	クビ	4-3-4	35.1	496(-2)	28.8(9)	吉岡辰弥(栗東)	
13 ⑤	メイショウウチタン	牡8	57	吉田 豊	1%	2-2-2	35.5	474(-2)	36.1(10)	本田 優(栗東)	
14 ③	エコロブルーム	牡4	57.5	横山武史			472(±0)			加藤征弘(美浦)	

単勝②170円(1馬) 機動②110円(1馬) ⑦230円(4馬) ⑧250円(5馬) 枠連②-⑤690円(2馬)

馬連②-⑦910円(3馬) ワイド②-⑦380円(2馬) ②-⑥430円(4馬) ⑦-⑧1,130円(13馬)

馬單②-⑦1,250円(3馬) 3連複②-⑦-⑧3,070円(7馬) 3連単②-⑦-⑧9,170円(14馬)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m
34.9 - 46.4 - 57.9 46.0 - 34.5

アラカルト

- J.モレイラ騎手はダービー卿チャレンジトロフィー初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算15勝目
- 鹿戸雄一調教師はダービー卿チャレンジトロフィー初勝利。
- JRA重賞は本年初勝利、通算15勝目
- レイデオロ産駒はJRA重賞通算2勝目
- 4歳馬の勝利は23年インダストリアに続く通算24回目
- エコロブルームは枠内駐立不良(突進)。枠外に飛び出し疾病(鼻部挫創)を発症したため競走除外。発走時刻6分遅延

トロヴァトーレ *Trovatore*

牡 青鹿毛 2021.4.30生
北海道安平町 ノーザンファーム生産
馬主・有サンデーレーシング 美浦・鹿戸雄一厩舎
馬名意味・吟遊詩人(伊)

		ソニンクGB系 B3
レイデオロ 鹿毛 2014	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo
		マンファスIRE
	ラドラーーダ 青鹿毛 2006	シンボリクリスエスUSA
		レディプロンドUSA
シャルマント 青鹿毛 2016	エンバイアメーカーUSA 黒鹿毛 2000	Unbridled
		Toussaud
	ライツエント 青鹿毛 2007	スペシャルウィーク
		ソニンクGB

5代までのインブリード: Mr.Prospector S 4×S 5×M5×M5
Nurevey S 5×M5

INTERVIEW

高見優也 厚生省(ハサワコウイチ 空港)

期待していました

育成時は気性的に行きたがる面があったので、マイルの方が力を出せるのではないかと思っていました。気性面の難しさもあって、なかなか実になりづらい面もありましたが、このレースでは馬体を大きくしていただけでなく、コントロール性が高まってきた最近のレース内容からも期待していました。それにしても、ゴール前の「干!イラマジック」は見事でした。



BKüll

3月のJRA重賞は本命馬の苦難が目立ち、一番人気馬の勝利はオーシャンSのママコチャのみに終わった。目標が変わつて4月、先に発走したチャーリーダウンズCのアルテヴェローチエ工も2着に敗れ、連敗記録^はは17まで伸びたが、そんな流れに終止符を打つたのがダービー卿チャレンジトロフィーのトロヴァートー。マイル路線で上昇気流に乗つた4歳馬が、圧倒的な支持(単勝1・7倍)に応えて重賞初制覇^を果たした。

1番人気馬の勝利は2015年のモーリス以来10年ぶり。レースの「連敗ストッパー」も務めた本馬は2歳時デビューや連勝を飾り、将来を嘱望されたものの、弥生賞ディープインパクト記念6着、青葉賞も11着に敗れ、クラシックには進めなかった。それでもマイル近辺の距離に狙いを定められてからは順調に出世し、重賞ウイナーの仲間入り。覚醒したレイデオロード産駒にここまでステップに安田記念で戴冠を果たしたモーリスのイメージも重なる。

いスペースを狙つてモレイラ騎手が仕掛けると、馬も鋭く加速。外から詰め寄るコントラポストを抑え、クビ差の接戦に競り勝つ。

4コーナーに差し掛かると隊列は縮。直線半ばでは馬群を捌いて伸びたコントラポストが先行勢をかわして抜け出しをはかったが、これを上回る末脚を發揮したのがトロヴァアトーレだった。内々で立ち回り、前との差を詰め

セレベラス。最高に力をこめて走り、トロフィーを獲得した。キンギングが勢いよく飛び出して先手を奪取、緩みのないラップを刻みながら軽快に飛ばす。前走の洛陽Sで約1年ぶりの勝利を飾り、2番人気に支持されたロジリオンは中団の外につけ、3番人気のコントラポストがその背後を追走。出足が少し鈍かったトロヴァアターのJ.モレイラ騎手は、後方馬群の内で脚を溜めた。

父レイディオ口

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央、首17戦7勝(日本ダービーG_I、天皇賞(秋)G_I、オールカマーG_{II}、神戸新聞杯G_{II}、ホープフルS G_{II}、ジャパンC G_I 2着、有馬記念G_I 2着)、最優秀3歳牡馬、最優秀4歳以上牡馬、20年から供用
〔代表産駒〕サンライズアース(阪神大賞典G_{II})、トロヴァトーレ(本馬)、ミナデ
オロ(白百合S・L)、ウォーターガーベラ(チューリップ賞G_{II} 2着)、カラマテ
ィアノス(共同通信杯G_{III} 2着)、アドマイヤテラ(菊花賞G_I 3着)、ボンヌソワレ
(フィリーズレビューG_{II} 3着)、ジュンライデン(萩S・L3着)

母シャルマント

北海道安平町 ノーザンファーム生産 不出走

ライツフォル(20 牝父ミッキーアイル)中央12戦5勝(オータムリーフSOP、
セイレンススズカC)▲

トロヴァトーレ 本馬(21 牡父レイディオロ)中央10戦6勝(ダービー卿チャレンジトロフィーGIII、ニューイヤーS・L、秋風S、芦ノ湖特別、葉牡丹賞、キャピタルS・L2着)獲得総賞金140,063,000円

（24才女船）

北海道安平町 ノニザンファーム生産 中山0勝

オデュッセウス(13 騙父ファルブライIRE)中央3勝(橘S①P、すずらん賞①P、
クロッカスS②P 2着)、地方3勝(丘陵ジュニアグランプリJ-II 3着)

ディアドラ(14 牝父ハニービンジャー=GB)中央7勝(秋華賞G1, アイルランド

トロフィー=麻由牡馬 S G_{II} クイ

フランタジー S.G.

ノアブランチ3勝、オーフス14着、火、音、首、沙、愛、伝、ハーレーン1勝(ナッソーS・英G1、香港C G1 2着、英チャンピオンSG1 3着、ドバイターフ・首G1 3着)

シャルマント(16 前出)

リューベック(19 牡父ハービンジャーGB)中央3勝(若駒S・L、但馬S、ニュージーランドトロフィーGⅡ3着)廻

フリームファクシ(20 牡父ルーラーシップ)中央5勝(きさらぎ賞GIII、すばるS・L、コールドムーンS③P、ポートアイランドS・L2着)現

曾祖母ソニンクGB

不出走。01年輸入、12年死亡、ノーザンリバー（さきたま杯Jp. II 2回）、ランフ
オルヤ（浦和賞Jp. II）の母、ロジコニヴァース（日本ダービーJp. I）の祖母。

圧倒的な支持に応えて重賞初制覇